



題字
初代理事長 竹澤 省造

生活環境・療養環境

職場環境の充実

心のこもった関わりを实践

青葉のすがすがしい季節となりました。

当福泉会では、今春から職員

の制服を変更しています。

新しくなった制服は、青天下の桜開花の如く、施設内も薄紅色や水色などの制服が何かしら活動的な雰囲気を出しています。

さて、各施設での特筆すべき近況は、ケアハウス九頭竜で

屋上への太陽光発電を設置し、九頭竜長生苑で本部機能シス

テムの充実化を図り、又、永平寺ハウスでは空調設備や備

品等を整備し、生活環境、療養環境、職場環境の改善に

努めて参りました。全ては当

法人の理念である「敬客愛朋」

の通り、心のこもった関わりを行う為のものであります。



末尾になります。この機関誌「いずみ」は永平寺ハウスで発行していたものですが、今号から、九頭竜長生苑とケアハウス九頭竜での機関誌「泉」と併せて発行する事と致しました。福祉や介護に関わる情報

の泉となり、又、皆様方に親しんで頂けるよう努めて参りますので、今後ともご支援

ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福泉会理事長 竹澤 正信

初刊号

平成25年6月



〒910-0801
福井市寺前町 2-2-2
TEL: 0776-54-4681
FAX: 0776-54-3820

目次

- 1 理事長挨拶
福泉会研修体系
- 2 福泉会の歩み
- 3・4 永平寺ハウスより
- 5・6 長生苑より
- 7 ケアハウス九頭竜より
- 8 平成24年度苦情報告
地域トピック(永平寺地区)

平成25年度 新入職員研修



平成25年度新入職員研修風景

本年度も福泉会に新しい仲間が増えました。4月1日には、新規学卒採用者8名に昨年度から中途採用者7名を交えて新入職員研修を行いました。午前8時から入社式を行い、ケアハウス九頭竜、永平寺ハウス、九頭竜長生苑の順に、午後5時までみっちり各施設のスタッフによる講義がありました。新入職員の方には過密日程で大変だったかも知れませんが、これから福泉会で働いていくための基礎を学んでいただけたと思います。



研修内容

ケアハウス九頭竜研修

自立と介護混合型施設の特質

永平寺ハウス研修

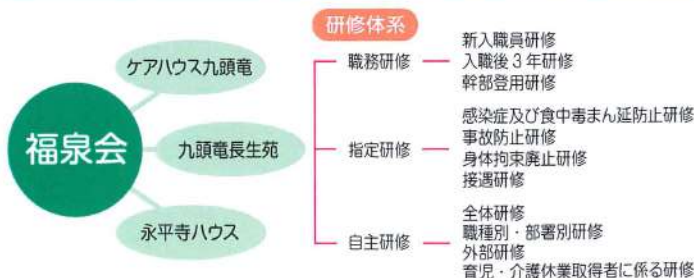
福泉会の理念と概要
就業規則と労務
永平寺ハウスの概要
施設見学
食事体験と摂食・嚥下障害がある方への援助方法
職員会の案内
社会福祉

九頭竜長生苑研修

高齢者の病気と特徴
感染対策
事故防止対策
防災対策
職業倫理と接遇
研修システムと会議・委員会



福泉会 平成25年度研修体系



福泉会の研修について

福泉会では良質のサービスを提供する為、人材の育成に努めています。職員は3つの施設で行われる研修会に研修手帳を持って参加しています。

内容はキャリアアップの為のものや、法令等に基づくもの、職業人としての質の向上を目指すもの等様々です。

設立30周年を迎える 福泉会の歩み

今回、福泉会法人広報誌「いずみ」の創刊にあたり、福泉会のこれまでの歩みを簡単に振り返らせて頂きました。
 法人名となっている「福泉会」の由来をご存知でしょうか？
 「福が泉のように湧いてくるように」との思いと、福井市の今泉地区出身であった事が重なり、
 開設者である故竹澤省造が命名しました。



昭和59年 9月5日
厚生大臣より社会福祉法人福泉会の
設立を認可される

10月4日
社会福祉法人福泉会の設立を登記する



昭和60年 7月1日
軽費老人ホーム九頭竜 Heights 50床を
開設する



九頭竜長生苑 平成元年開設

平成元年 4月26日
老人保健施設九頭竜長生苑80床を
開設する

11月4日
橋本大蔵大臣視察に来苑



平成4年 2月26日
老人保健施設九頭竜長生苑20床を
増床する



永平寺ハウス 平成7年開設

平成7年 4月16日
特別養護老人ホーム永平寺ハウス
80床を開設する



永平寺ハウス 平成24年増床

平成24年 4月1日
特別養護老人ホーム永平寺ハウス
22床増床する

同4月1日
軽費老人ホームケアハウス九頭竜
50床開設する



ケアハウス九頭竜 平成24年開設



初代理事長 竹澤省造

指定介護老人福祉施設 永平寺ハウス

所在地 / 〒910-1223 福井県吉田郡永平寺町けやき台 813-1
 TEL 0776-63-4373 FAX 0776-63-4384
 開設 / 平成7年4月
 入所定員 / 80人(他にショートスティ12人) 計92人

施設概要



花祭り



ボランティア 二胡演奏

●平成25年3月30日(土)

二胡と呼ばれる中国の弦楽器を用いた演奏を披露して頂きました。優雅な響きの中にどこか懐かしさを感じさせ利用者の皆様もゆったりとした面持ちで聴き入っておられた様でした。

施設行事紹介

永平寺ハウスでは、季節毎の施設内行事やボランティア行事等を企画し、入所者の皆様に楽しんで頂いています。



お釈迦様の誕生祭 花祭り

●平成25年4月6日(土)



会場は花祭りの為の祭壇も設けられ盛大に行事が行われました。法話の後、参加者全員で祭壇(花御堂)の中央に祭られたお釈迦様の頭上に甘茶をかけ参拝して頂きました。

会場には「花祭り行進曲」が流れ参加者全員の皆様に楽しんで頂きました。

お話会

●毎月第2・4火曜日

月2回、町立図書館員の方がボランティアに来られ、町内の昔話、紙芝居、本の中のお話等を利用者様にさせて頂いています。



新入職員紹介



坂下 悠

【抱負】まだまだ分からない事や、大変なことが、これから先沢山あると思いますが、精一杯頑張ります。



堀江 悠

【抱負】介護の仕事は初めてです。技術や知識はまだですが、日々努力を続けて、利用者様が満足出来るようサービスを提供していきたいです。



平田有未

【抱負】笑顔と元気を忘れず利用者様に頼りにされる介護員を目指して、一日も早く仕事を覚え頑張ります。今後とも宜しくお願いします。

永平寺ハウステイサービスセンター

気持ちよく元気になる! 理学療法士・看護師が 毎日リハビリしています



デイホールの様子



～適切な介護で快適な時間を～

皆様と楽しめるよう、様々な企画をしています。

- 季節の外出行事 (毎月)
- 食事関連イベント (毎月)
- 健康長寿の軽運動
- 身体を使う各種ゲーム
- 頭や指先使う各種プリント
- 懐メロ♪カラオケ会
- 各種教室 (健康、民謡、習字)
- 喫茶あじさい などなど
- ドリップコーヒー (無料) を毎日用意しています



施設見学 体験利用 受付中!

施設代表

☎63-4373

利用料金

内 訳

基本料金+実施予定加算 + 昼食代+軽食代ほか

*要支援の方は、月額となっています。

要支援1	5,915円/月 (6回利用)
要支援2	10,510円/月 (10回利用)
要介護1	1,318円/日 × 利用回数
要介護2	1,426円/日 × 利用回数
要介護3	1,534円/日 × 利用回数
要介護4	1,642円/日 × 利用回数



新デイ職員紹介

● 介護員 **藤井亮誠**

介護職は初めてのことなので、早く一人前になれるよう、頑張っていきたいと思ひます。

介護老人保健施設 九頭竜長生苑

所在地 / 〒910-0801 福井県福井市寺前町 2-2-2
TEL 0776-54-4681 FAX 0776-54-3820

施設概要



関西看護出版DVD研修シリーズ
介護のプロ三好春樹シリーズ⑧

認知症のケア

講師 三好春樹

- ・認知症は脳の病気?
- ・認知症になるメカニズムを仮定する
- ・認知症になる原因とは?
- ・脳トレは認知症を予防する?
- ・認知症にならない秘訣
- ・認知症の新しい分類法 (葛藤型・遊離型・回帰型)
- ・事例: 大井シゲさん 他
- ・将来介護職は認知症になりにくい?
- ・はげている人は認知症になりにくい?
- ・プリコラージュは介護の世界に健在!

小林ケアママネージャー(施設担当)を中心に月に1回ほどワークショップを開催しています。全職員参加自由でいつ来て、いつ帰ってもOK。普段ケアしている事で疑問に思う事や困っている事を気軽に語り合っています。「勉強会」と言う堅苦しいものではなく肩力を抜いたざっくばらんな雰囲気で開催中です。

4月は認知症ケアのDVD鑑賞を行いました

関西看護出版
研修DVDシリーズ 認知症のケア

参加者が共に創り出した「学びあひ」の場です。誰かが教えてくれるわけではなく参加者同士、楽しみながらお互いから学びあひます。

ワークショップって何?

ワークショップ



ワークショップでのエチケット

- 人の話を聴きましょう。
- 批判したり否定の気持ちにはちょっと蓋を!
[I'm OK, You're OK] (私もOK、あなたもOK)
- ユニークな意見や人と違う発言、大歓迎。
- 思いついた事、わからない事、考えた事は何でも言おう!

職員玄関前 掲示板



皆様の写真 大募集!!

当苑にご入所中のお命ちゃん、お婆ちゃん・お父さん・お母さんと一緒に撮った写真を広報誌「いずみ」に載せてみませんか? 写真、又は写真のデータに簡単なエピソードを添えて長生苑までお持ち下さい。

担当 田海・増田

三月十二日に行われたクッキングでは、皆さん総出で「ぼた餅」作り。エプロン、割ぼう着に袖を通して三角巾を頭に被り準備完了! 炊き立てのもち米を棒で潰し、手袋をはめた手で「コロコロ丸めたお餅に餡子やきな粉をまがしたぼた餅を数え切れないう程、お盆杯に作り並べて、皆様満足げな笑顔に溢れていました。もちろん、作っただけで終わりではありません。最後はおやつとして各階へ配られ、出来立ての柔らかく甘い「ぼた餅」を皆様はくりっ……。

今回のクッキングに参加出来なかった方からも「美味しいわ」「もっつ欲しい」と大変好評でした。

長生苑 フォトグランプリ

Photograph Grand Prix



とっても美味しく作られたで賞☆

沢山ある長生苑行事の中から素敵な写真をご紹介いたします! ☆今誌の1枚はこちら☆

介護老人保健施設 九頭竜長生苑



デイケア通信 お花見に行ってきました

こんにちは。最近食べ過ぎて、いや飲み過ぎでお腹が出てきたデイケア竹澤です。今回のデイケア通信は春の恒例行事の一つであります桜のお花見を皆様にお伝えしようと思えます。場所はここ何年かかなり有名になってきました、丸岡はたけくらべの里のしだれ桜です。この日は晴天に恵まれ、また桜の花びらも待っていていたかの様に満開でした。職員はこの日の天候や開花情報等にアンテナを張り、夜

も眠れぬ日々を過ごしました。(上手く良かった・・・)当日は桜のお花見の他にゲームや美味しいお弁当を食べながら楽しい時間を利用者様と過ごさせて頂きました。写真のとおり、皆さんホントに良い表情をされています。



居宅介護支援事業所 事例紹介

A氏 女性 92歳 要介護2
一人暮らし 生活保護受給者

若い頃から近所付き合いが少なく高齢になり認知症が進み、行政から施設入所を勧めたが、本人の強く拒否された為入所に繋がらなかった。家事や掃除には無頓着であり、近所の方から介護保険申請の相談があり週2回の訪問介護利用から開始となった。
結果：最初は急に怒り出したりで信頼関係を築くのが大変であった。今では週4回利用されヘルパーさんとの関係も良好で心待ちにしている状況である。近所の方も本人が清潔で食事にも注意ができるようになったので安心されている。行政と連携しながら、住み慣れた地域での生活が継続できた事例である。今後も本人の自立支援に向けて援助していきたい。

B氏 女性 75歳 要介護2
本人と長男家族の5人家族

認知症が進み徘徊が頻繁に生じるようになり在宅生活が厳しくなった。今後の生活につき家族より相談があり、グループホームを紹介し入所される。結果：若い時から料理好きで世話好きだったこともあり入所してすぐに食事の材料選びから調理、後片付けなどを職員と一緒にされる。家族から見ても本人の表情が明るく精神的負担が軽減できている様に感じ、生き甲斐支援に繋げることができた。



左/大久保・右/西口

軽費老人ホーム ケアハウス九頭竜

所在地 / 〒910-0801 福井県福井市寺前町4-14-2
 TEL0776-53-3933 FAX0776-53-3932
 開設 / 平成 24 年 4 月
 入所定員 / 50 人

施設概要



春なので お花見に 行ってきました!



4月9日



お昼はピリケンで
お弁当をペロリ。
慣れない所に
来たからか、
なぜか緊張さみ。

昼食後は
河原を散歩。
風は強かったけど
お天気に恵まれました。
桜、間に合っ
てよかった
(((o(**▽**o)))



気になる日本の政治・年金問題
など、時折笑いを交えながらお
話いただきました。
政界の裏事情も聞けて皆さん満
足そうでしたよ。



ケアハウス九頭竜は、
本年四月をもちま
して開所一年を迎
えることができました。
開所記念行事とし
てフリージャーナリ
ストの坪川常春氏
をお迎えし、講話
をいただきました。

開所一周年を迎えました



また、後半には企画ボランティア
微風さんによるステージショーを
披露していただきました。
歌に尺八、寸劇にマジックと、笑
いあり涙ありのステージでした。



いつまでも
元気だね

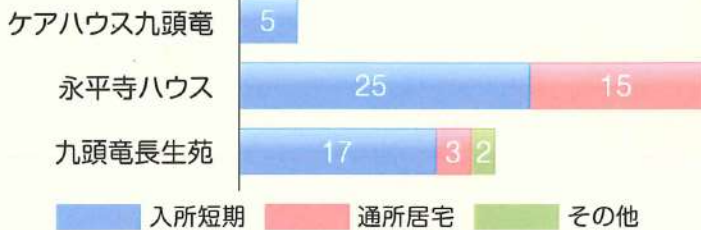
今年3月、ケアハウス九頭竜では2
人の方が米寿を迎えられました。
おふたりとも、とても米寿を迎えら
れたとは思えないほどお元気です。
施設からは、お祝いの記念として、
ふくろうの置物とマグカップをプレ
ゼントしました。
これからも健康で明るく楽しい毎日
をお過ごしくださいね。



平成24年度 苦情要望 内容・件数公表

利用者様、ご家族様、地域の方からの平成24年度の苦情やご要望のお申し出件数は以下の通りです。
 清泉会では寄せられた苦情・ご要望を真摯に受け止め、今後のサービス改善に努めています。

平成24年度苦情受付件数



各施設に寄せられた苦情・ご要望の一部をご紹介します。

ご家族の声

面会の家族より事務所窓口の対応方について苦言を頂いた。「戸締りの時間なので面会が終わったら帰って欲しい」と言われたとの事。その折は、利用者様の身体状態悪化の為、特別に家族は面会及び宿泊を行っておられた際の事であった。

面会時に食べ物を持ってこられたご家族様に対して、職員が、原則自宅で調理されたもの、生ものお持ち込みはお断りさせて頂いていることをお伝えした。その際、事前にそういった連絡がなかった事に対し苦言を頂いた。

居室の清掃が行き届いていないのではないか。床は水拭きをお願いします。

改善しました

すぐに謝罪し、20時以降は連絡して頂ければ何時でも出入り出来る様にした。

事前にきちんとご説明させて頂いていない事に対する謝罪を行った。また、入所時の説明書に明記し、原則面会時の食べ物の差し入れに関しては、ご遠慮頂いている事を事前にご了承頂く様業務改善を行う。

職員へは申し送り帳で連絡し清掃の徹底を図り、モップで居室を水拭き清掃するよう改善した。

この橋は、永平寺町の飯島から吉波地区に架かる橋で、昭和39年に作られました。この橋が無い時代には、物資運搬には川船が利用されていましたが、今ではこの浄法寺橋が生活と人々を繋ぐ、文字通り大切な架け橋となつています。橋から眺望出来る九頭竜川とそれを取り囲む永平寺町の山々の風景は、春の釣り人の鮎釣り風景、夏の幻想的な灯笼流し、秋の紅葉を映し出す川面、そして冬の白枯れた川肌と、四季折々の情景を堪能



隠れ名所 教えます

川面に夕日が映し出される光景は絵にも言われぬ美しさ
 永平寺町
浄法寺橋

出来る絶好の視点場です。特に夕暮れ時、川面に夕日が映し出される光景は、得も言われぬ美しさがあります。また橋上からだけでなく、橋の下には、水の流れが創り出す、天然の造形美が堪能でき、時には名もない絶景の瞬間に立ち会えるという、通好みの隠れた楽しみもあるこの事です。どうですか、一度行ってみたくありませんか？人の心を豊かにしてくれる、この愛着のある橋を是非一度渡ってみてください。もしかしたら、映画「マディソン郡の橋」の様な素敵な出会いがあるかもしれませんよ。但しこの橋、車で通る場合、狭くて長いので、一度橋に入った後、もう前進のみです。恋と同じで後戻りは出来ませんので、どうぞご注意ください。

記 酒井悦美

